

ヘルパーステーションはあと

介護保険で訪問介護（ヘルパー）のできないこと、してはいけないことをご存じですか？これからヘルパーを利用される方のためにも、生活援助について簡単にまとめてみましたので参考にしてください。

訪問介護とは...利用者さんが可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるように、自宅へ訪問して食事・排泄・入浴など（身体介護）、掃除・洗濯・買物・調理など（生活援助）を援助します。ここで注意していただきたいことは、

- ・あくまでもサービス提供対象となる利用者さんご本人のために行うものなので、同居される家族のために行うものは対象になりません。
- ・利用者さん自身が持っている力を引き出し、自立した生活を行うために、今出来ることまで奪わないよう支援いたします。 ※詳しい内容はヘルパーやケアマネジャーにご確認を！

利用者さんの援助に該当しないこと

- ×利用者さん以外（ご家族、来客）の食事の準備、洗濯、買物など
- ×利用者さんの使用していない部屋の掃除など
- ×来客用、贈答用品の買物など



日常生活の範囲ではないもの

- ×庭木の手入れや花木の水やり
- ×お墓参りや法事などの同行
- ×ベランダや換気扇の掃除
- ×家具の移動や引っ越しの準備
- ×おせち料理や季節行事の料理



ヘルパーが行わなくても日常生活に支障がないと判断されるもの



- ×生活圏外（遠くのデパートなど）への買物
- ×お酒やタバコなど嗜好品の購入
- ×お金の引き下ろしやATMの操作
- ×金銭や貴重品の管理
- ×ペットのお世話

令和5年度地域介護講座のお知らせ

講座内容：「介護保険外のヘルパーサービスについて」

日時：令和5年11月17日（金） 14:00～15:00

会場：北秋田市ふれあいプラザ（コムコム） 2F 研修室A

令和5年10月



はあとだより

一般財団法人たかのす福祉公社
北秋田市大町8番23号
TEL0186-67-8255
FAX0186-69-7377

URL: <http://www.takanosu-fukushi.com>
E-mail: kousya@takanosu-fukushi.com

「はあとサポーターのみなさんありがとう!!」

「はあとガーデン」は、（一財）たかのす福祉公社のPRに役立っています！



はあとサポーターの小塚さん

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、今年はまだまだ暑い日が続きますね。また、今年7月は北秋田市の皆様も昨年の豪雨災害を思い出し「またか?」と正直不安を感じておられたと思います。今年の豪雨は、これまで見たことのない秋田駅周辺での大きな災害となりました。秋田市では大平川周辺の河川氾濫の他、都市の中心部秋田駅裏の住宅街における床上浸水のニュースは、本当に驚きの光景でした。地球温暖化の影響は自然災害を引き起こし、いつどこで起こるか分からない状況であることは、今年の災害で私たちの心に深く刻まれました。そこで今回は、私達（一財）たかのす福祉公社も地球温暖化ストップの意識を持ち、小さなことから地域への貢献活動をしている取り組み「はあとガーデン」の整備をご紹介します。

みなさん「SDG s（エスディーエーゼー）」という言葉は聞いたことはありますか？「SDG s」とは環境、経済、社会それぞれの課題を解決し持続可能な社会を作るにはどうすればいいか？そのために達成すべき17の目標をいいます。



この目標の中「15.陸の豊かさを守ろう」は森林の持続可能な管理とストップ砂漠化ですが、街中の樹木や土も、守っていくべき大事な資源と考え、私達は2008年（平成20年）から毎年、街角の花壇「はあとガーデン」に「はあとサポーター」の皆さんとご近所さんの協力に加え、「認定こども園しゃろーむ」と「鷹巣中央保育園」の子供たち、「ささえ」のゆかいな仲間たちと共に花苗を植え、資源を守るだけでなく街を花いっぱいにして道行く人々を笑顔にしています。毎年、春はチューリップが、夏から秋にかけてはマリーゴールドのお花たちが賑やかに咲き誇っています。

実はこの「はあとガーデン」がいつも綺麗に保てるのは、何とんでも「はあとサポーター」のお陰であることを忘れてはなりません。今年は最高気温35度超の猛暑が続き屋外に出ることが辛い日が続きましたが、いつも「はあとサポーター」の小塚さんがお花に水やりと、草取りをしてくれています。「小塚さん、感謝です!!」

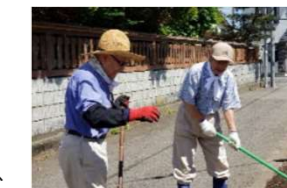
このお手入れは11月頃まで行われ、また来年春のためにチューリップの球根植えへと続きますが、私たちは一人でも多くの仲間を求めています。是非私達と共に地域活動に参加していただける方たちの「はあとサポーター」登録をお待ちしています。



「ささえ」のみなさん



はあとサポーターのみなさん



はあとサポーターの佐藤さんと故島山さん



はあとガーデン

ミントの葉を摘んで「フレッシュミントティー」を飲むと、冷え性改善、便秘解消。何よりリラックス効果は抜群です。



フードセンター たかのす



～トピックス～

第三者委員委嘱状交付

令和5年6月6日（火）

フードセンターたかのすの第三者委員・虐待防止委員の委嘱状交付を行いました。小塚 光子さん、千葉 昭平さん、中村 智子さんの三名の方をお願いしております。

苦情解決責任者と共に年数回の会議を開催し、フードセンターたかのすの利用者の生活や活動を見守り、助言をいただいております。



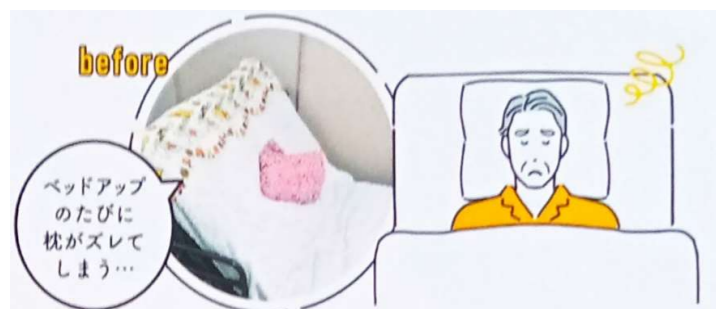
AIで実証実験

令和5年6月16日（金）

メンタル不調悪化兆候検知システムH a C H a（ハチャ）を活用したAI開発会社と連携協定を締結しました。8月末までの実証実験ではありますが、登録を希望された利用者の方は、毎朝データ入力を行いました。受診時や就職の面接・就労継続のサポートツールとして、今後の活用に期待したいと思います。



福祉用具レンタルセンターはあと



★暮らしに役立つ情報★

「電動ベッド使用時の枕のズレ防止対策」

《ご利用者・家族からの相談より》
電動ベッドを背上げすると枕が落ちてしまい毎回大変です。何か簡単な良い方法はありませんか？

お試しください。



居宅介護支援事業所はあと

今回は、いつもお世話になっている利用者Fさん作成の川柳と手作り作品を紹介します。

- ・人生は苦勞なしては花咲かず
- ・本当は聞こえて欲しい独り言
- ・泣いた日を笑える今日の幸せを
- ・一步一步と焦らず進む老いの日々
- ・支え合う二人の世界いつまでも



Fさん手作りの作品

さすが人生経験が豊富であり、素晴らしい作品ですね
Fさんの人柄が表れていると思います。

Fさんは数年前に長年一緒に暮らしていた夫を自宅にて看取りました。
今はデイサービスを利用しながら自宅で家族と暮らしています。デイサービス以外の日は、新聞を読んだり、川柳を考えたり、ミシンで手作りの作品作りをされています。
デイサービススタッフにも好評であるとの事です。

「居宅介護支援事業所はあと」では、今後も利用者の自立支援を一緒に取り組んでいきます。
利用者の皆さま、自慢の作品などがありましたら、是非、お知らせ下さい！

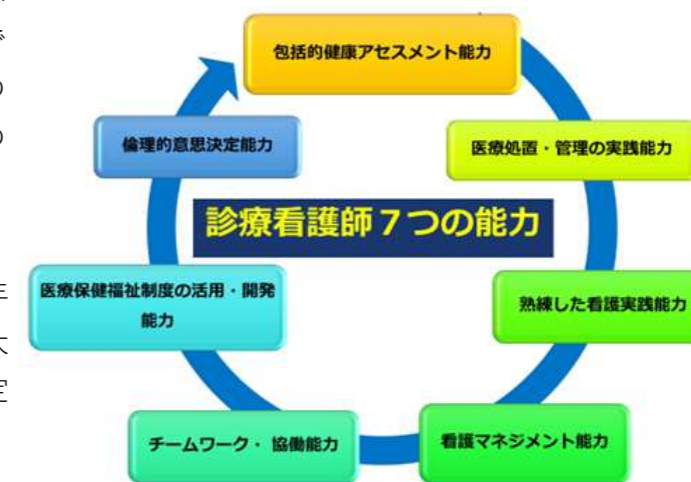
訪問看護ステーションはあと

「診療看護師」という職業をご紹介します。

病気の診断・治療をするのは医師、療養する患者さんの世話や診療の補助をするのは看護師ですが、診療看護師は医師の指示のもとに特定の医療行為を行うことができる「医師と看護師の中間職」です。

診療看護師となるためには、看護師として5年以上実務経験を積んでから、学会が認定する大学院の修士課程を卒業し、診療看護師資格認定試験に合格する必要があります。
身近なところでは秋田大学大学院診療看護師コースがあります。

医師不足のこの地域では期待される看護師です。



大館市立総合病院には秋田県内初の診療看護師さんが勤務されております。